

エコアクション21

環境経営レポート

2024年度(2024年4月~2025年3月)
(令和6年4月~令和7年3月)

認証・登録番号 0004978



2025年 5月11日 作成

2025年 5月 23日 改定

王子斎藤紙業株式会社 杉並営業所

目次

環境経営方針	1
会社概要	2~5
環境経営目標とその実績・評価	6
2024年度 環境活動実施計画表および実施結果表	7
環境活動計画の内容と取組み結果の評価 環境関連法規への違反・訴訟等の有無	8
代表者による全体評価と見直し・指示	9

※ 資料1

基準年度より二酸化炭素排出量を電力使用量と軽油使用量より算出してきたが
平成28年度より電力使用量と化石燃料使用量により算出したため基準年度の見直しをした。

環境経営方針

王子齋藤紙業株式会社 杉並営業所は、古紙収集の事業活動を推進するに当たり、『王子齋藤紙業株式会社の環境方針』に基づいて、広く地球的視点に立って環境に配慮した企業活動を積極的に維持発展させ、真に豊かな社会の実現に貢献する。

<行動指針>

当社は、提供する製紙原料の環境問題における位置付けをよく認識して、事業活動、製品、サービスについて法規制等を遵守し、エコアクション21環境経営システムにより、下記の指針に従って継続的に環境改善を図ります。

1. 全従業員は 5S（整理、整頓、清潔、清掃、躰） をモットーに日常の業務に励みます。
2. 全従業員は、以下を重点項目として掲げ、汚染の予防に取り組みます。
 - （1）省エネルギーによる二酸化炭素排出量の削減
 - （2）廃棄物の削減
 - （3）水消費量の削減
 - （4）クリーンな原材料及び資材の積極的な利用
3. 環境コミュニケーションを通して、環境活動の状況を内外に伝達します。

平成21年08月10日 作成
平成24年06月01日 改定
平成28年06月01日 改定
平成30年05月01日 改定
2021年05月25日 改定

王子齋藤紙業株式会社 杉並営業所
所長 堀川 一夫

会社概要



1. 会社名及び代表者氏名

- 王子齋藤紙業株式会社 代表取締役社長 野田 豊治
● 杉並営業所 所長 堀川 一夫
(●印エコアクション21認証対象事業所) ※全社組織図参照

2. 資本金

13,500万円

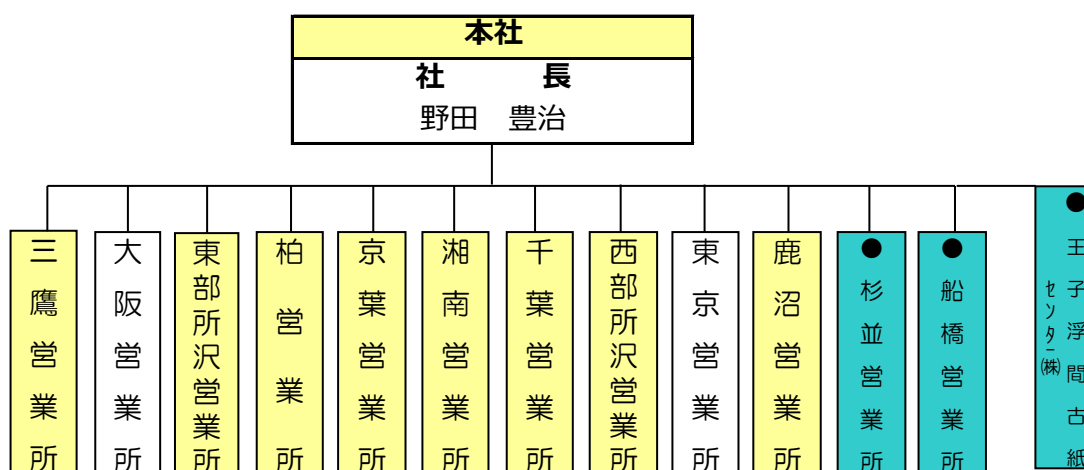
3. 所在地

本社 東京都新宿区新宿1-34-8 新宿御苑前ビル3F
杉並営業所 東京都杉並区南荻窪3-29-16

4. 会社経歴

1964年 3月 (昭和39年)	齋藤紙業株式会社を設立 資本金750万円
1996年10月 (平成 8年)	王子製紙株式会社の関連会社となる (新王子製紙(株)と本州製紙(株)との合併による)
2000年 4月 (平成12年)	増資 資本金13,500万円
2000年 7月 (平成12年)	社名変更 王子齋藤紙業株式会社となる
2003年 5月 (平成15年)	国際規格『ISO 14001』の認証を取得
2004年 8月 (平成16年)	杉並営業所を開設
2008年 8月 (平成20年)	プライバシーマークを取得
2010年 6月 (平成22年)	エコアクション21認証取得

5. 全社組織図



ISO取得済み営業所

エコアクション21取得事業所

出向に付 出向先取得済み

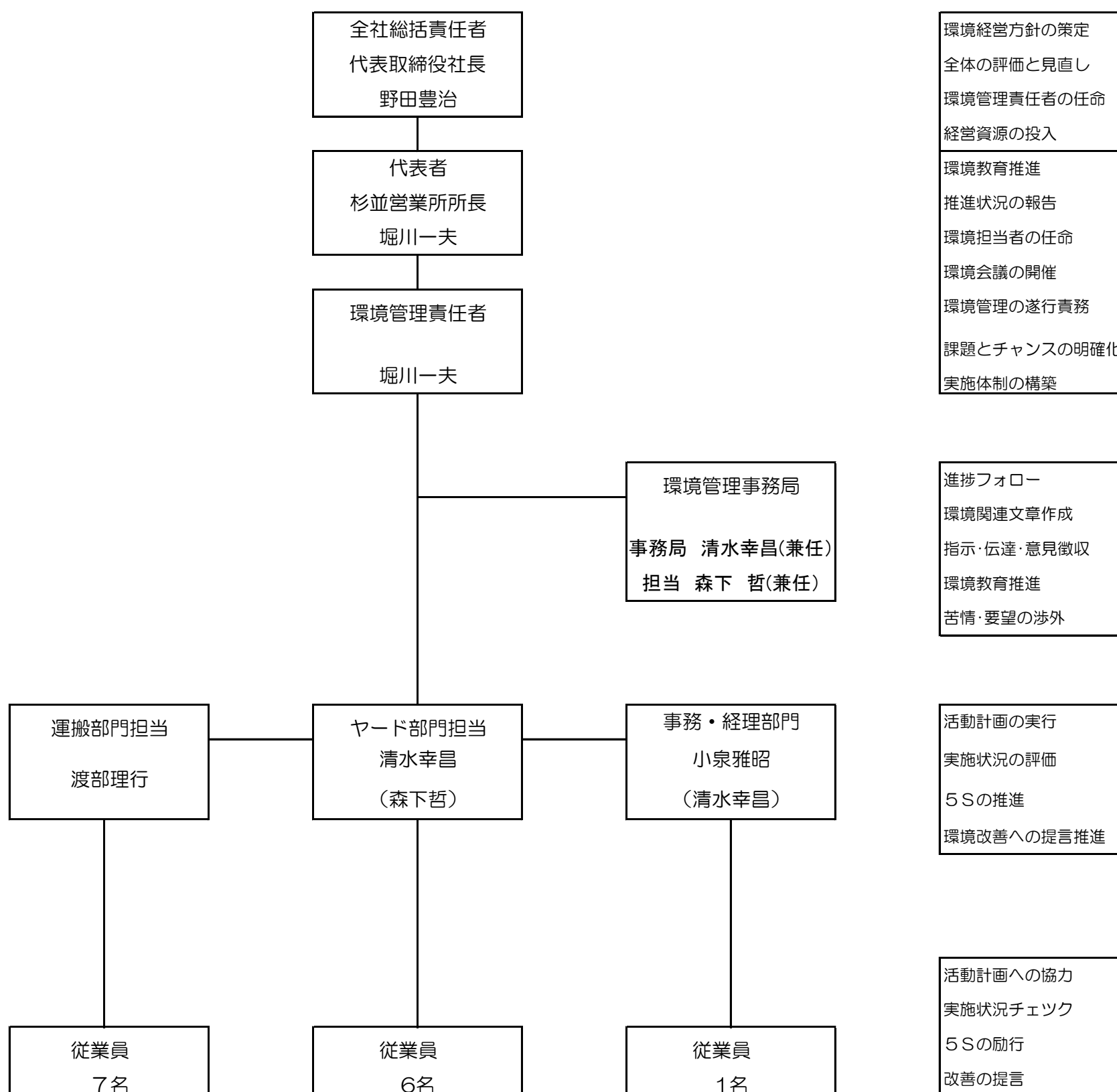
会社概要



6.

エコアクション21実施体制

【制定日】 平成21年8月21日 【改定日】 平成30年4月2日
 【改定日】 平成23年10月1日 【改定日】 2019年05月01日
 【改定日】 平成24年6月2日 【改定日】 2021年3月5日
 【改定日】 平成25年6月1日 【改定日】 2022年5月1日
 【改定日】 平成26年10月16日 【改定日】 2024年1月16日
 【改定日】 平成28年6月1日



会社概要



7. 業務内容

製紙原料の収集、運搬、選別、加工、販売。

8. 事業規模

(杉並営業所)

活動規模	単 位	2022年度	2023年度	2024年度
処理量	t	14,271	13,373	13,179
従業員	人	22	22	20
床面積	m2	1,565	1,565	1,565

※2022年4月～2025年3月

9. 保有設備・車輛

(2025年3月29日現在)

●保有設備

(杉並営業所)

種類・名称	台数
梱包機	1
トラックスケール	1
計量コンピューターシステム	1

●運搬用車輛

(杉並営業所)

車種	最大積載量	台数
平ボディ車	3,000kg	1
	2,950kg	4
	2,000kg	6
	750kg	1
	350kg	2
パッカー車	2,350kg	1
	2,300kg	1
	2,100kg	1
	2,000kg	1

●作業用車輛

(杉並営業所)

車種	能力	台数
電動クランプリフト	4.5t	1
電動クランプリフト	3.5t	1
電動フォークリフト	2.5t	1

会社概要



10. 許可・登録内容

●古紙商品化適格事業所認定

認定番号	初回登録日	有効期限
C-01-017-10	2007年09月01日	2026年03月31日

●特定計量器検定

実施者	証明番号	証明日時
一般社団法人 東京都計量協会	27計量管証第0447号	2023年07月12日

●一般貨物自動車運送事業許可

地域	登録番号	許可日
東京都	関自貨第22号	2005年04月21日

●エコアクション21認証・登録 (2010年6月1日認証・登録)

認定者	認定番号	有効期限
一般財団法人 持続性推進機構	0004978	2026年05月31日

●プライバシーマーク認定・使用許可

(全社)

認定者	認定番号	有効期限
財団法人 日本情報処理開発協会	第10510103(04)号	2026年03月31日

●主任計量者資格

(個人4名)

認定者	認定番号	認定日
東京都計量検定所長	第3235号	2011年02月07日
東京都計量検定所長	第3248号	2011年02月07日
東京都計量検定所長	第3296号	2011年10月11日
東京都計量検定所長	第3297号	2011年10月11日

11. 環境管理責任者・事務局・連絡先

環境管理責任者	堀川 一夫
事務局	清水 幸昌
担当者	森下 哲
運搬部門	渡部 理行
ヤード部門	清水 幸昌
事務部門	小泉 雅昭

連絡先 TEL 03-3333-6672 FAX 03-3335-6156

E-mail suginami@ojisaitoushigyo.co.jp

12. 収集単価・処理費用

個別の見積もりによる。

環境経営目標とその実績・評価

【制定日】 平成21年 08月 20日 【改訂日】 令和2年 04月 10日
 文章番号：oss 04-01 【改訂日】 平成23年 04月 15日 【改訂日】 2022年05月24日
 【改訂日】 平成25年 06月 20日
 【改訂日】 平成27年 04月 10日
 【改訂日】 平成28年 04月 10日

環境目標	単位	基準年度 平成20年度 (2008年度)	年度目標			備考
			2022年度	2023年度	2024年度	
			2022年4月～2023年3月	2023年4月～2024年3月	2024年4月～2025年3月	
(1) 5Sの励行			整理、整頓、清潔、 清掃、躰の徹底	整理、整頓、清潔、 清掃、躰の徹底	整理、整頓、清潔、 清掃、躰の徹底	チェックリストの作成と 記入。
二酸化炭素排出量削減	Kg-CO ₂	275,644	対基準年14%削減 237,054	対基準年15%削減 234,297	対基準年16%削減 231,541	※資料1により基準年のCO2排 出量を改めた。(241,638→ 275,644)
(2) 電力消費量削減	kWh	205,814	対基準年 14%削減 177,000	対基準年 15%削減 174,942	対基準年 16%削減 172,884	
(3) 化石燃料消費量削減 (軽油,ガリン,灯油)	L	67,512	対基準年 14%削減 58,060	対基準年 15%削減 57,385	対基準年 16%削減 56,710	軽油消費量だけでなく化 石燃料と改めた。
(4) 廃棄物排出量削減	t	41.78 (平成28年度実績)	対28年度6%削減 39.27	対28年度7%削減 38.86	対28年度8%削減 38.44	28年度を新たに基準年とす る。(37.41t)→(41.78t)
(5) 水道使用量削減	m ³	977	対基準年14%削減 840	対基準年15%削減 830	対基準年16%削減 821	
(6) クリーンな原材料及び資 材の積極的な利用	回数	12	-	6	5	・自社ブランド再生ロール購 入。PP排出2017年11月出荷分 からサーキュラー化。

2024年度 4月～3月 環境活動実績

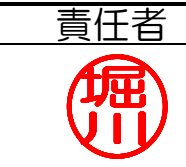
(基準年、月 = 平成20年度 ・廃棄物は今年度より平成28年度を基準年とする。)

環境目標	単位	目標	実績	目標との差	目標に対する削減率	基準年に対する削減率	評価	備考
(1) 5Sの励行		雨日以外の道路 清掃の徹底	52週中52週すべ てOK	-	-	-	○	チェックリストの作 成、記入により達成 できた。
二酸化炭素排出量削減	Kg-CO ₂	231,541	126,732	104,809	45.3 %	54.0 %	○	目標に対し45.3%削 減できた。
(2) 電力消費量削減	kWh	172,884	127,325	45,559	26.4 %	38.1 %	○	ベラーポンプを極力 止めたため目標に対し 26.4%削減できた。
(3) 化石燃料消費量削減 (軽油,ガリン,灯油)	L	56,710	26,853	29,857	52.6 %	60.2 %	○	目標に対し52.6%削 減できた。
(4) 廃棄物排出量削減	t	38.44	16.61	21.83	56.8 %	60.2 %	○	目標に対し56.8%削 減できた。
(5) 水道使用量削減	m ³	821	486	335	40.8 %	50.3 %	○	目標に対し40.8%削 減できた。
(6) クリーンな原材料及び資 材の積極的な利用	回数	5	5	0	0.0 %	58.3 %	○	目標達成できた。

- 電力の二酸化炭素排出量は国が公表する「令和5年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数」のうち東京電力エナジーパートナーの数値 (0.457kg-CO₂/kWh) を用いて算出しています。
- (6) の「クリーンな原材料」とは古紙収集運搬時の配布用トイレトペーパーをエコ登録した自社ブランド品を使用。また、「PPテープ資源化」とは廃棄物となるPPテープを燃料の原料として資源化し関連工場で使用。
- 朝ミーティング及び月1回実施の全体ミーティングで上記削減情報を報告・共有することにより従業員の意識向上に努めています。

2024年度 環境活動実施計画書および実施結果表

作成日：2024年4月8日 確認日：2025年4月25日



環境目標	目標達成手段 (具体的方法)	責任者	スケジュール												評価/指示 (代表者兼責任者)	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
二酸化炭素排出量削減 2008年度実績 275,644 kg - Co2 2024年度目標 231,541 kg - Co2 2024年度実績値 126,732 (△16% 2008年実績基準)	基準年実績(累計) 二酸化炭素排出量 kg-CO ₂ (電力、化石燃料、ガスより)	堀川	目標 (累計)	24,702	48,065	71,419	95,701	118,777	141,270	164,741	185,803	209,627	230,691	252,867	275,644	前期 目標以上削減できた。 後期 対2008実績：-54.0%達成 対目標：-43.5%達成 通年
			実績(累計)	20,749	40,375	59,992	80,389	99,772	118,667	138,383	156,074	176,086	193,781	212,408	231,541	
			差(累計)	11,591	22,485	33,201	45,641	58,456	69,792	79,018	87,914	98,178	107,884	117,135	126,732	
			評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5Sの励行	①ベレー掃除 ②ヤード内掃除 ③道路掃除(紙拾い)	堀川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前期 目標達成。 後期 5S目標をすべて達成。 通年
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
電力消費量削減 2008年度実績 205,814 kWh 2024年度目標 172,884 kWh (△16% 2008年実績基準) 2024年度実績値 127,325	①不用時の消灯 ②PCの電源OFF ③空調温度の適正化 (冷房：27℃ 暖房：22℃)	堀川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前期 目標達成。 後期 対2008実績：-38.1%達成 対目標：-26.4%達成 通年
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	④ベレー周り節電 ⑤ヤード内消灯	小泉	目標 (月別)	17,448	15,168	13,530	14,188	14,908	14,081	14,598	12,179	13,498	14,694	15,197	13,395	
			(累計)	17,448	32,616	46,145	60,334	75,242	89,323	103,921	116,100	129,598	144,292	159,489	172,884	
			実績 (月別)	11,462	10,600	10,651	12,227	12,194	10,498	9,512	9,125	10,663	10,534	9,815	10,044	
			(累計)	11,462	22,062	32,713	44,940	57,134	67,632	77,144	86,269	96,932	107,466	117,281	127,325	
差(累計)	6,193	10,942	13,982	16,112	19,004	22,754	28,014	31,213	34,209	38,544	44,107	47,617				
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
化石燃料消費量削減 (軽油、ガソリン、灯油) 2008年度実績 67,512 L 2024年度目標 56,710 L 2024年度実績値 26,853 (△16% 2008年実績基準)	①制限速度の厳守 ②アイドリングストップ ③タイヤ空気圧の適正化 ④収集運搬経路の適正化 ⑤ゆっくり発進・停止の励行 ※回収予定表の見直し	車輦担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前期 目標を達成できた。 後期 対2008実績：-60.2%達成 対目標：-52.6%達成 通年
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	堀川	目標 (月別)	4,719	4,714	5,025	5,217	4,659	4,631	4,842	4,522	5,179	4,047	4,312	4,843		
		(累計)	4,719	9,433	14,458	19,675	24,335	28,966	33,807	38,329	43,508	47,555	51,867	56,710		
		実績 (月別)	2,479	2,368	2,297	2,684	2,836	2,559	1,912	1,850	2,116	1,918	1,867	1,967		
		(累計)	2,479	4,847	7,144	9,828	12,664	15,224	17,136	18,985	21,102	23,019	24,887	26,853		
差(累計)	2,296	4,698	7,486	10,082	11,960	14,087	17,074	19,800	22,924	25,102	27,597	30,532				
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
廃棄物の削減 2016年度実績 41.78 t (但し2015年4月~2016年3月) 2024年度目標 38.44 t (△8% 2016年実績基準) 2024年度実績値 16.61 ※下記サーマルリサイクル分含む	①分別排出の励行 ②廃棄物の計量	堀川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前期 目標を達成できた。 後期 対2016実績：-60.2%達成 対目標：-56.8%達成 通年	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	堀川	目標 (月別)	2.71	3.04	3.71	4.66	4.14	3.15	2.91	2.62	3.07	3.21	2.35	2.88		
		(累計)	2.71	5.75	9.46	14.11	18.25	21.40	24.31	26.93	30.00	33.21	35.56	38.44		
		実績 t	1.33	1.51	1.31	1.30	1.46	1.37	1.39	1.46	1.46	1.42	1.29	1.31		
		(累計)	1.33	2.84	4.15	5.45	6.91	8.28	9.67	11.13	12.59	14.01	15.30	16.61		
差(累計)	1.71	2.04	4.58	8.28	11.21	11.27	13.07	14.78	17.13	18.84	20.18	21.83				
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
水の消費の削減 2008年度実績 977 m ³ 2024年度目標 821 m ³ (△16% 2008年実績基準) 2024年度実績値 486	①節水呼びかけ	堀川	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前期 目標を達成できた。 後期 対2008実績：-50.3%達成 対目標：-40.8%達成 通年	
			目標 (月別)	108	112	144	134	159	165							
			(累計)	108	219	363	497	656	821							
			実績 m ³	68	83	107	101	67	60							
			(累計)	68	151	258	359	426	486							
差(累計)	41	71	109	138	238	344										
評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
クリーンな原材料及び資材の積極的な利用	①リサイクル品の積極使用 (自社ブランド再生紙ロール) ②PPテープの再資源化 (サーマルリサイクル)	堀川	7/12 200C/S 環 20C/S	10/5 250C/S	12/9 環20C/S	8月お中元 1 2月お歳暮用 ロール1回納品/4か月毎ほど										
			実績 t				PP減少の為出荷減少傾向									
			評価	○	○	○	○	○								

達成手段はチェックリストにより○、△、×を記入。評価欄は月次、累計とも達成 ○、月次または累計が達成 △/月次、累計とも未達成 ×を記入。代表者兼管理責任者は6ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合は指示。

環境経営目標、環境経営計画の内

環境目標	主要な環境活動計画の内容	取組結果の評価	
(1) 5Sの励行	雨の日以外の道路清掃の実施	○ 定着してきた。	
二酸化炭素排出量削減	(2) 電力使用量削減	①不用時の消灯	○ 定着してきた。
		②不用時PCモニターのOFF	○ 定着してきた。
		③空調温度の適正化	○ 温度設定に気をつけた。
		④不用時ベアラ電源のOFF	○ 定着してきた。
		⑤ヤード内消灯	○ 定着してきた。
	(3) 車両燃料消費量削減	①制限速度の厳守	○ 安全ミーティング等で制限速度厳守を呼びかけた。
		②アイドリングストップ	○ 定着してきた。
		③タイヤ空気圧の適正化	○ 各自チェックを行っている。
		④収集運搬経路の適正化	○ 経済的なルート回収を心掛ける。
		⑤ゆっくり発進・停止の励行	○ 定着してきた。
(4) 廃棄物の削減	①分別排出の励行	○ 定着してきた。	
	②廃棄物の計量	○ 選別強化のため禁忌品が増えた。	
(5) 水の消費の削減	①節水呼びかけ	○ 定着してきた。	
(6) クリーンな原材料及び資材の積極的な利	リサイクル品の積極使用、ppテープの再資源化	○ エコ商品を意識して購入。PPテープを再資源化としてサーマルリサイクル化できている。	

達成手段はチェックリストにより○、△、×を記入。評価欄は月次、累計とも達成 ○、月次または累計が達成 △、月次、累計とも未達成 ×を記入。代表者兼管理責任者は4ヶ月毎に確認し、取組みに問題がある場合は指示。

次年度の取り組み内容

前年と同様、廃棄物については、改めて削減の方法を模索していく。
従業員の健康と安全を考えながらも、水の消費量削減に努めていく。

環境関連法規への違反・訴訟等の有無

当社の「環境関連法規制等一覧表」に基づいて評価した結果、遵守違反はありませんでした。
 以上法の順守を確認いたしました。
 又外部からの訴訟などは過去3年間ありませんでした。

該当する要求事項	法令条項	確認
労働安全衛生法	フォークリフト運転資格	○
	フォークリフト運転資格	○
	安全管理者	○
	(衛生管理者)	○
	安全衛生推進者等	○
	安全委員会	○
	(衛生委員会)	○
	(安全衛生推進委員会)	○
廃掃法	一般廃棄物排出者の 収集・運搬委託	○
	一般廃棄物排出者の収集・ 運搬委託者選定基準	○
	一般廃棄物の収集・運搬業	○
	(例外：専ら再生利用目的 に該当)	○
	法第7条第五項の第三号	○
	法第七条の一	○
	法第七条の二	○
	法第七条の三	○
法第七条の五	○	
騒音規制法	第四条(第十三条)	○
振動規制法	第四条(第十三条)	○
自動車Nox, PM法	都道府県条例	○
消防法	法第九条の四	○
	令第一条の一三	○
危険物の規制に 関する政令	法第五条	○
	法第七条	○
	法第八条	○
	令第十七条	○
	令第二十一条の二	○

該当する要求事項	法令条項	確認
消防法	法第十六条の三 (市町村条例参照)	○
	法第六十四条	○
道路交通法	法第七十四条の三	○
	第一項、第四項	○
	法第七十二条	○
	法第九条の10	○
	法第六十五条	○
	法第六十六条	○
	法第二十二條	○
	法第五十七条	○
貨物自動車運送	法第三条	○
道路運送車両法	法第五十八条	○
	法第五十六条	○
オフロード法	第十条、第十二条	○
	第十一条	○
都民環境確保条例	第五十二条	○
家電リサイクル法	第六条	○

代表者による全体評価と見直し・指示

1、全体評価

見直し年月日 2025年04月23日

環境経営システムは特に問題はありません。

5Sの励行、電力消費量削減、化石燃料消費量削減については、従業員の意識の高まりもあり達成できました。

廃棄物の削減については、選別強化による禁忌品の増加もありましたが達成できました。

水の消費量の削減は各従業員が節水を心掛けています。

法規制などは遵守しております。

また従業員の意識向上を目指すと共に、近隣に対しての騒音、振動などの軽減に努めます。

以上、今年度も目標すべてにおいて大幅な削減が達成できました。

2、見直し・指示

更なる振動軽減に努めます。

廃棄物に関しても、削減に向けて活動を行います。

健康、安全を考え、水の消費量削減に努めます。

資料 1

2024年度 2024年4月 ~ 2025年3月

二酸化炭素排出量

		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	計	
電 力	電力使用量	kwh	11,462.0	10,600.0	10,651.0	12,227.0	12,194.0	10,498.0	9,512.0	9,125.0	10,663.0	10,534.0	9,815.0	10,044.0	127,325.0
	二酸化炭素排出量		5,238.1	4,844.2	4,867.5	5,587.7	5,572.7	4,797.6	4,347.0	4,170.1	4,873.0	4,814.0	4,485.5	4,590.1	58,187.5
化 石 燃 料	軽油消費量	ℓ	2,302.71	2,130.54	1,990.62	2,407.07	2,546.38	2,309.37	1,699.92	1,635.82	1,829.17	1,649.69	1,625.21	1,678.37	23,804.9
	ガソリン消費量	ℓ	176.7	237.4	306.0	277.0	290.0	249.8	212.0	174.0	267.0	228.2	202.0	268.2	2,888.3
	灯油消費量	ℓ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	40.00	20.00	40.00	40.00	20.00	160.0
	ガス消費量	m ³	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0	3.0	2.0	2.0	13.0
	二酸化炭素排出量		6,353.0	6,049.8	5,847.9	6,852.9	7,242.5	6,537.7	4,879.8	4,725.9	5,390.7	4,891.7	4,765.6	5,006.6	68,544.0
二酸化炭素排出量計			11,591.2	10,894.0	10,715.4	12,440.6	12,815.1	11,335.3	9,226.8	8,896.0	10,263.6	9,705.8	9,251.1	9,596.7	126,731.5

※ 資料1

基準年度より二酸化炭素排出量を電力使用量と軽油使用量より算出してきましたが
24年度より電力使用量と化石燃料使用量により算出致します。

電力の二酸化炭素排出量は国が公表する「令和5年度の電気事業者別二酸化炭素排出係数」のうち
東京電力エナジーパートナーの数値（0.457kg-CO₂/kWh）を用いて算出しています。